



国際シンポジウム「持続可能な開発のための教育：セブ・ペナン・横浜の取り組み」

平成21年1月14日(水)

来年1月14日(水)、横浜市開港記念会館において国際シンポジウム「持続可能な開発のための教育：セブ・ペナン・横浜の取り組み」を開催します。

本シンポジウムでは、国連大学とユネスコが推進する「持続可能な開発のための教育(ESD*)」の地域拠点であるRCE**セブ(フィリピン)、RCEペナン(マレーシア)から専門家をお招きし、環境・保健衛生・教育分野におけるESDの推進について、国際協力の観点から議論を行います。

またシンポジウムに先立って、市内の大学生によるエコ活動を紹介するイベント「Eco ネットワーキング・カフェ2009」を開催します。

なお、本シンポジウムは横浜国立大学とRCE 横浜の共催により開催します。

○開催日時 平成21年1月14日(水) 午後6時～9時

○開催場所 横浜市開港記念会館 講堂

(横浜市中区本町1-6、みなとみらい線「日本大通り駅」下車すぐ)

○内容

■第Ⅰ部 プレイイベント「Eco ネットワーキング・カフェ2009」(午後6時～6時50分)

・市内大学生によるエコ活動のリレー発表

・参加予定大学：関東学院大学、慶応義塾大学、武蔵工業大学、横浜国立大学、横浜市立大学

■第Ⅱ部 国際シンポジウム(午後7時～9時、同時通訳あり)

・基調講演「アジアにおける生態系の危機」

(講師) 嘉田 良平 横浜国立大学大学院環境情報研究院教授

・パネルディスカッション「持続可能な開発のための教育：セブ・ペナン・横浜の取り組み」

(進行役) 小池 治 横浜国立大学大学院国際社会科学部教授

(パネリスト) ジェイミー・G・タン フィリピン大学教授・元フィリピン保健大臣

ズールキフリ・A・ラザク マレーシア科学大学学長

ザイナル・A・サヌシ RCEペナンESDコーディネーター

名執 芳博 国連大学高等研究所上席研究員

※どなたでも参加できます。参加費は無料で、事前申し込みは必要ありません。当日、会場にお越しください。

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

※本件は、横浜国立大学においても同時発表しています。

<裏面あり>

*【解説1：ESD とは】

ESD とは「持続可能な開発のための教育」(Education for Sustainable Development) の略称で、持続可能な社会づくりを目指すための教育であり、環境、人権、平和、貧困、福祉、ジェンダーなど、多様な分野にわたる。

「わが国における『ESD の 10 年』実施計画」(平成 18 年 3 月 30 日 関係省庁連絡会議) では、ESD を「一人ひとりが、世界の人々や将来世代、また環境との関係性の中で生きていることを認識し、行動を変革するための教育」と定義している。

2002 年 8～9 月開催のヨハネスブルグ・サミットにおいて、日本政府及び日本の NGO により「2005 年から始まる『持続可能な開発のための教育の 10 年』の採択の検討を国連総会に勧告する」ことが提案され、各国政府や国際機関の賛同を得た。その後、2002 年 12 月に開催された第 57 回国連総会において「持続可能な開発のための教育の 10 年」に関する決議案を日本より提出。先進国と途上国の双方を含む 46 ヶ国が共同提案国となり、満場一致で採択された。

**【解説2：RCE とは】

RCE とは ESD (Education for Sustainable Development : 持続可能な開発のための教育) を推進するため世界各地に置かれた地域拠点のことで、国連大学が認定する。

日本では横浜をはじめ、仙台広域圏、中部地方、兵庫・神戸、岡山、北九州の 6 地域が認定されている。(世界では 55 地域)

なお、RCE 横浜の事務局が横浜市環境創造局環境政策課に置かれている。

※RCE : Regional Centres of Expertise on Education for Sustainable Development

※RCE 横浜ホームページ : <http://www.city.yokohama.jp/me/kankyoku/kyouiku/rce/>

【講師等プロフィール】

(基調講演)

嘉田 良平 (かだ・りょうへい) 横浜国立大学大学院環境情報研究院教授

ウイスコンシン大学大学院農林経済学博士課程修了。専門分野は、農政学、環境経済学。著書 : 「自然産業の世紀」「食品の安全性を考える」など。

(パネルディスカッション)

小池 治 (こいけ・おさむ) 横浜国立大学大学院国際社会科学部教授

明治大学大学院政治経済学部研究科博士課程修了。専門分野は、行政学、公共政策。著書 : 「開発協力の法と政治」など。

ジェイミー・G・タン フィリピン大学医学部教授

フィリピン大学医学部卒。MD/MPH (医師・公衆衛生学修士)。フィリピン大学衛生科学部レイト校准教授、フィリピン保健大臣 (1995 年) を歴任。専門分野は、地域医療・公衆衛生。

ズールキフリ・A・ラザク マレーシア科学大学学長

マレーシア高等教育協議会委員、世界保健機構(WHO) 専門家パネル委員などを歴任。専門分野は、健康管理学。2000 年より現職。

ザイナル・A・サヌシ RCE ペナン ESD コーディネーター

マレーシア科学大学社会科学部政策科学学科所属。WTO リサーチセンター客員研究員。青山学院大学客員研究員。早稲田大学 Ph.D 取得。専門分野は、公共政策。

名執 芳博 (なとり・よしひろ) 国連大学高等研究所上席研究員

1975 年環境庁入庁。環境庁自然保護局、同地球環境部、在ケニア日本大使館、国連環境計画 (UNEP) アジア太平洋地域事務所 (在タイ)、環境省野生生物課長を歴任。2006 年 7 月より現職。